令和6年7月2日

秦野市内訪問介護事業者 各位

秦野市長 高橋 昌和
(契印・公印省略)

訪問介護における生活援助による金銭の取扱いについて（通知）

日頃から本市介護保険事業の運営に御理解と御協力いただき誠にありがとうございます。

この度、市内事業所からの問い合わせに基づき、訪問介護における生活援助による金銭の取扱いについて、次のとおり通知します。

訪問介護事業所におかれましては、今後とも適切なサービス提供をしていただきますようお願いいたします。

1 訪問介護における生活援助による金銭の取扱い

生活援助による金銭の取扱いは、「訪問介護におけるサービス行為ごとの区分等について（平成12年老計第10号）」に「日常品等の買い物」として認められていますが、市内事業所から問い合わせがあった事例に対する見解は次のとおりです。

なお、この見解はケアマネージャーによるアセスメントの結果、代替性がなく、やむを得ないと判断した上で、ケアプランに位置付けられて提供される生活援助であることを前提とします。

(1) 公共料金の支払い

日常的に行われる家事の範囲に含まれないと考えられます。ただし、公共料金が残高不足等によって口座振替が行えず、納付書払いとなった場合は対象となり得る可能性があります。

(2) 現金書留の発送

日常的に行われる家事の範囲に含まれないと考えられます。

(3) 銀行の振込み

日常的に行われる家事の範囲に含まれないと考えられます。

2 本通知の取扱い適用時期

取扱いについては、令和6年8月1日から適用することとします。

3 留意事項

本通知は訪問介護における生活援助による金銭の取扱いを推奨するものではありません。生活援助による金銭の取扱いは、予期せぬトラブルの引き金になる可能性があることから、十分に注意を払ってください。

なお、上記の判断は、現時点の状況においてのことであり、今後、制度の変更や利用者等の状況に変化が生じた場合には改めて検討することになります。

（事務担当は、福祉部高齢介護課高齢介護計画担当です。）
電話番号 0463 (86) 6583 内線 2126